

セカンドライフと3D仮想空間（メタバース）の専門企業、専門家が終結 Second Life Japan Conference 2007

今年の国内における「セカンドライフ」動向を振り返り、来年への展望を考える

開催趣旨

日本版サービスが本格スタートし、ボイスチャットが開始された現在、国内における「セカンドライフ」は、ひとつのターニングポイントを迎えようとしていると考えます。ゲーム慣れた日本人にとって、あまりにも自由な「セカンドライフ」は、何をやっていいのか分からない。日本人の中から、アンシェのような成功者が誕生していない。企業はまだ完全に活用していない、などと言った様々な課題があります。

2007年も残すところ、3ヶ月となる10月に、今年の日本における「セカンドライフ」の総括と2008年に向けた展望、そして、企業とユーザーがどうあるべきかを考えるカンファレンスを開催いたします。

開催概要

タイトル：「Second Life Japan Conference 2007」

開催日：2007年10月13日 土曜日

13:30 開場 13:50 開演 17:20 終了予定

会場：九段下・ベルサール九段 4F ROOM3

（東京都千代田区九段北 1-8-10 住友不動産九段ビル）

定員：100名

参加料金：8000円(税込)

主催：株式会社スパイラルグロース

共催：株式会社メタインパクト、株式会社イーブランド、株式会社パワービジョン

後援：日本仮想世界推進協議会

企画・運営：株式会社メタインパクト

メディアスポンサー：THE SECOND TIMES



開催プログラム

講演 日本「セカンドライフ」その現状と分析 そしてこれから...

2006年～2007年8月までを振り返って (13:50～14:25)

参入支援会社 最新事例発表 (14:30～15:45)

1. 株式会社モバイルファクトリー
2. 株式会社デジタルマーケット
3. 株式会社ウェブスタージャパン

特別講演 佐々木俊尚（ジャーナリスト） (15:50～16:20)

パネルディスカッション (16:30～17:15)

「セカンドライフ」と3D i 日本での今後を考える

モデレーター：芳井修（株式会社メタインパクト 取締役）

パネリスト：株式会社スパイラルグロース、株式会社イーブランド、株式会社パワービジョン、他関係会社代表の方々



【お問い合わせ先】

「Second Life Japan Conference 2007」事務局 担当：森（モリ）

E-Mail: dynamistar@vv.am TEL: 03-5809-9011 / FAX 03-3498-5340